

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市(健康生きがい推進課 松浦 裕子)

【E-mail】 kenkoikigai@city.komaki.lg.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて健康な生活をつくらう			基本目標2 食を通じて豊かな生活を送ろう			基本目標3 食を通じて健康でよい生活を送ろう			基本目標4 食育を広げよう		今後の課題・問題点		
	園児	小学生	一般市民	毎朝食を摂る人の増加	自分の食生活がよいと思える人の増加	自分の健康状態を知りたい人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加	食生活の改善がよいと思える人の増加			
ドライスルー型「フードドライブ」の実施			◎												◎	◎	第3次小牧市食育推進計画PP版、3010運動チラシ、民生・原産委員の自主活動(フードドライブ)PRチラシを配布
食育の日市内職員用PCに掲載			◎														
食育月間について広報・ホームページに掲載			◎														
食育月間について市内職員用PCに掲載及び、ポスター掲示			◎														
市民菜園事業(藤島・池之内)			◎														
地元野菜の販売(蔬菜研究会)			◎														
農作物の品評会・即売会			◎														
給食だよりの発行			◎														
食に関する指導			◎														回数に限られるが、学校給食を通じてより効果的な食育を進めていきたい
学校ホームページによる啓発			◎														
学校給食における地場産物や郷土料理の活用			◎														天候や生産者の減少により量の確保が難しいが、「あいちを食べる学校給食週間」などの機会を捉えて積極的な提供を心掛けている。
給食残渣のリサイクル処理			◎														リサイクルするための回収や処理に必要となる経費との兼ね合いも検討しながら進めていく必要がある。

【その他の課題・問題点】

令和2年度 食育に関する取組の一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市(健康生きがい推進課 松浦 裕子)

【E-mail】 kenkougai@city.komaki.lg.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通して健康な身体をつくる			基本目標2 食を通して豊かな生活を築く			基本目標3 食を通して周囲にやさしい生活しよう			基本目標4 食育を伝ぼう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	一般市民	増加倍数を食する人の	思いつく人の増加倍数がよいこと	自分自身の健康増加倍数を知ること	よく知る人の増加倍数を知ること	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	食の増加倍数を増やすこと	
パパママ教室			○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】妊婦中の栄養バランスのとれた食生活を継続できるように働きかけ、行動変容する両親の増加。今後の離乳食、乳幼児期の楽しい食生活への発展
離乳食教室 初期ごっこん教室・後期かみかみ教室			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】コロナ禍での人数制限がある中で、できるだけ多くの対象月齢の方に、適切な幼児食への移行及び将来の望ましい食生活を伝える
児童館訪問個別離乳食相談 離乳食動画配信・レシピカード 配布			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】コロナ禍での人数制限がある中で、できるだけ多くの対象月齢の方に、適切な幼児食への移行及び将来の望ましい食生活を伝える
ヤング健診結果説明			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】①新規受診者の増加②次年以降以降の継続受診③結果説明の機会をとらえての行動変容
家族の健康を考える食生活講座 (ヘルスマイト養成講座)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】①講座を通じて食の大切さを伝え、受講者から家庭、地域へと広がっていくこと②ヘルスマイト養成講座の多いヘルスマイトを要請すること
生活習慣病予防相談			○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】通知時期、内容の調整
高齢者健康教育 サロン巡回・いきいき 正気塾 おいしく楽しく歯あわせ講座			○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】新規申込者の増加
健康日本21にまさき計画推進部会 (栄養・食生活部会)		○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【課題】①にまさきヘルスマイトヘルスマイトを求められる中、テイクアウトや加工済みの食材など中食での取り組みを後継者へ継承し、望ましい生活習慣病予防、子どもの朝食欠食改善、望ましい体格を知るためのリーフレット、高齢者のフレイル予防、効果的なアプローチ方法

【その他の課題・問題点】

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市歯科医師会 竹内 友康

【E-mail】 view@xa3.so-net.ne.jp

事業名	対象年代		基本目標1 食を通じて食や栄養の重要性をつくらう		基本目標2 食を通じて食の大切さを伝える		基本目標3 食を通じて食生活にやさしい生活をしよう		基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	一般市民	その他	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善		
口腔機能発達不全症の啓発	◎	◎	◎								認知してもらい改善していくのか
オーラルフレイルの啓発	◎	◎	◎								認知してもらい治療していくのか

【その他の課題・問題点】小牧市歯と口腔の健康づくり推進条例が令和2年12月に小牧市議会会で可決され、いよいよ令和3年4月から施行となり、市民への口腔機能発達不全症やオーラルフレイルの認知も高まることを期待しています。

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 尾張中央農協 農業振興部 営農企画課 青山 勉

【E-mail】 aoyama.tsutomu@ja-owari-chuoh.or.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて食の知識を身につけよう			基本目標2 食を通じて食の楽しさを味わおう			基本目標3 食を通じて食の正しい知識を身につけよう			基本目標4 食育を促すよう		今後の課題・問題点	
	園児	小中学生	一般市民	毎朝食を食べる人の数が増える	自分や家族の食生活がよくなる	自分や家族の食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる	食生活がよくなる		食生活がよくなる
(例) 第3次小牧市食育推進計画 P.R版の配布			◎										◎			
三ツ洲小学校 野菜栽培体験		◎														◎
北里小学校 野菜栽培体験		◎														◎
小牧小学校 野菜栽培体験		◎														◎
米野小学校 野菜栽培体験		◎														◎
陶小学校 野菜栽培体験		◎														◎
三ツ洲小学校 稲作農業体験		◎														◎
篠岡小学校 桃収穫体験		◎														◎
陶小学校 桃収穫体験		◎														◎
ひまわり幼稚園 サツマイモ収穫体験	◎															◎
小牧中学校 桃調理実習		◎														◎
本庄小学校 大豆栽培と豆腐つくり体験		◎														◎
篠岡小学校 大豆栽培と豆腐つくり体験		◎														◎

【その他の課題・問題点】

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

事業名	対象年代		基本目標1 食を通じて健康な身体をつくる			基本目標2 食を通じて豊かな心を育てよう			基本目標3 食を通じて環境にやさしい生活しよう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園	小中高校生	児童	思春期	成人	食生活	食育活動	食育活動	食育活動	食育活動	食育活動	食育活動	食育活動	
「あいち食育いきいきレポート」作成 8月ウェブサイトで公開		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	今後の課題・問題点 令和2年11月現在登録者数 (尾張地域 180名、うち小牧市5名) <あいち食育いきいきプラン2020目標> 食育推進ボランティアから食育を学ぶ人数 目標値 10万人/年間 ⇒ 11万人/年間 (2016~2019平均値) <あいち食育いきいきプラン2020目標> 朝食に野菜を食べている小中学生の割合小学生 (第5学年) (64.1% (2015) ⇒ 目標値 80%以上 (2020)) ウェブページに掲載する食育イベントの情報を常時更新中 <あいち食育いきいきプラン2020目標> 農林漁業体験学習に取り組む小学校の割合 (目標値 80%以上 (2020) ⇒ 77.8% (2019)) <あいち食育いきいきプラン2020目標> 「いいち運動」を知っている人の割合 (目標値 25%以上 (2020) ⇒ 22.7% (2020))
食育推進ボランティアの登録、 情報提供6月~7月 新規募集		○												
地域食育推進ボランティア研修交流会 令和2年10月12日(名古屋市内で開催)		○												
食育朝「食まるファイブ」上原の支援 (小学校等への資材貸与、シリア提供)		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ウェブページ「食育ネットあいち」の充実 (随時)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小学生の農林漁業体験学習の推進(「学校での農林漁業体験学習に係る地域協力者一覧」で配布)		○												
いいち運動の推進(随時)		○												

【その他の課題・問題点】

・食育推進ボランティア(地域での食育を推進するため、県民に対して食育活動を自主的に行う人々)の登録者数は年々減少傾向ですが、愛知県としては今後も食育活動の充実を図りたいと考えています。活動場所が少ないという課題を抱えているため、学校の授業や地域の集まりで食育をテーマにした活動をしたい、適当な講師を探している等の場合は、依頼者の希望を踏まえた食育推進ボランティアを紹介したいと思います。

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ 食育推進計画に基づき、食育推進活動について、各委員（団体）の取り組み状況になります。
 (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象となる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 千田道子

【E-mail】※任意

事業名	対象年代			基本目標1 食を通して健康や元気な身体をつくろう			基本目標2 食を通して豊かな心を育てよう			基本目標3 食を通して地域にやさしい生活をしよう			基本目標4 食育を促すよう		今後の課題・問題点			
	幼児	小中学生	一般市民	毎日朝食を摂る人の増加	自分自身の食生活がよくなる人の増加	自分自身の食生活がよくなる人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加	食生活が健康に配慮する人の増加				
(例) フードドライブの実施			◎												◎	◎		
学校教育における健康教育・食育指導		○																市内の全小中学校で、食に関する指導の年間計画は作っている。食育担当者はもちろんのこと、各担任が、年間計画に従い授業に指導を兼ねていることが大切である。実施できる学校が限られている。本校は、エビデンス研究会の協力により、エビデンスを体験している。
学校における農業体験の推進		○																
学校給食を通じたコミュニケーションの促進		○																今年度は、コロナ禍のため、全員が前を向き距離をとって給食を食べている。私語も禁止である。
学校給食を通じた食育活動の普及啓発		○																食育活動が、各校へ出向き、食に関する指導を行っている。今年度は本校では行っていない。
PTA・他機関との連携		○	○															食に関するPTA行事やヘルスメイトによる授業支援など積極的に取り組んだり、PTA試食会の持ち方を工夫したりするとよい。

【その他の課題・問題点】

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 一色保育園 大野 千恵

【E-mail】

事業名	対象年代			基本目標1 食を通して誰やがな身体をつくる			基本目標2 食を通して誰がな心を育てよう			基本目標3 食を通して誰がなやさい生活をしよう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	一般市民	増進 加日朝食を 食べる人の	自分 の食生活 がよいと	自分 の酒の正 体を知っ	よく 人間の 増えつて	食 の楽し いと思 う回数	いぢい さそだ つをさ すばさ すなす 人のど の増 あこ	食 の楽し いと思 う回数	食 の楽し いと思 う回数	食 の楽し いと思 う回数	食 の楽し いと思 う回数	食 の楽し いと思 う回数	
(例) 第3次小牧市食育推進計画 PR版の配布	◎		◎										◎	○	
野菜栽培	◎							◎							
クッキング	◎							◎						○	
食育通信の発行	○		◎		◎									◎	
給食展示	◎		○					◎						◎	

【その他の課題・問題点】

今年度はコロナの影響で、例年に比べて十分な取り組みができなかった。

令和2年度 食育に関する取組の組み一覽

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市食生活改善協議会 伊藤・貴子

【E-mail】takako27@ma.ccnw.ne.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて健康な身体をつくらう			基本目標2 食を通じて豊かな心を育てよう			基本目標3 食を通じて環境にやさしい生活をしよう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点	
	園児	小中学生	一般市民	増進 加日	自分 の食	自分の 健康	他人の 健康	食生活 の改善	食生活 の改善	食生活 の改善	食生活 の改善	食生活 の改善	食生活 の改善	食生活 の改善		
(例) 第3次小牧市食育推進計画 PR版の配布			◎										◎	○		
生涯骨太クッキング			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低栄養・ロコモ・認知症予防の食生活改善活動。積極的な乳製品摂取を勧める。
みそ汁塩分調査			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	塩分濃度、野菜摂取の簡易調査。若者世代の調査数が少ない。
パパママ教室にて塩分測定			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て世代に減塩意識を持ってもらう。簡易調査。
広報こまき「生き生きレシピ」 掲載年6回			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般家庭にある調味料、食材を使用した簡単レシピの紹介。
小牧市HP「おうちごはんを楽しむ」掲載			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	初めての方でも気負わずに作れる、簡単おせち料理レシピの紹介。
フレイル予防レシピ考案			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	たんぱく質・カルシウム・ビタミンDが摂取できるレシピの紹介。

【その他の課題・問題点】
会員数の減少と高齢化。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、例年通りの料理教室が行えない。

令和2年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】一般公募 中村 豊子

【E-mail】

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて食や栄養を学ぶ		基本目標2 食を通じて食の大切さを育てよう		基本目標3 食を通じて食に関する知識をしよう			基本目標4 食育を広めよう	
	園児	小学生	一般市民	自分の食生活の正しい知識を知ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	食の大切さを伝える活動の充実を図ろう	
フードドライブ事業の周知			◎								◎	○

今後の課題・問題点

各地区でフードドライブが実施されています。広報にも詳細は記載されていて、当様地区では毎月第一金曜日午前9時から10時30分まで、東部市民センター2階ロビーに持参するようになっています。
結果は不明ですが、必ずしも多くの人に周知されているとは思いません。今後の課題として、まずは周知させることが必要かと思っています。

【その他の課題・問題点】